

上中通信

令和6年度上湧別地区小中学校統一重点目標 「笑顔と学び合いのある学校」

学校だより1号

令和6年4月24日

発行：上湧別中学校

「笑顔」と「学び合い」のある学校に

湧別町立上湧別中学校 校長 綾部 雅一(3年目)

寒暖差の激しい日々ですが、校舎敷地内やチューリップ公園などの緑が一段と濃くなってきました。

先日6日、新1年生24名が入学して全校生徒68名、「上湧別中学校」として最後の一年が始まりました。本年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

(1名転出のため、本日現在の全校生徒は67名となりました。)

始業式・入学式の日、生徒たちに、「今年度の重点目標は『笑顔と学び合いのある学校』です」と話をしました。わかりやすく、覚えやすい目標にしたのは、義務教育学校化に向けて、上湧別地区4つの小学校と同じ重点目標にしたからです。

(昨年度の重点目標を答えられた生徒は、なんとゼロでした…泣)

なぜ「笑顔」?

「笑顔」は、生徒が「安心して学べる学校」、「安全に過ごせる学校」を表すキーワードとしました。

世の中には見た目も心も考え方も様々な人がおり、互いの「違い」を尊重するという事は、簡単なようで難しいことです。

「笑顔」には、互いの「違い」を認め合い、助け合える人たちになってほしい、という願いが込められています。金子みすゞさんの言葉の、「みんなちがって、みんないい」と同じです。

そして、「笑顔」に込められたもう一つの願いは、自他のより良いあり方を求め続け、長く幸せであってほしいという願いです。(ウェルビーイング; Well-beingともいいます。)

なぜ「学び合い」?

人はなぜ「学ぶ」のか。それは「より良く生きるため」です。

「学び合い」は「より良く生きるために、他の人と『協同』すること」とも言えます。

(「協同」;カ・心を合わせて事にあたる)

上中の授業は、4人グループの学習形態を基本としています。これは、わからない時に友達に聞くことができるように、必要な時には教えたり教えてもらったりできるようにするためです。「協同」の学びによって、「学び」はより深くなり、さらにより良く生きるための力につながります。

生徒たちの「笑顔」と「学び合い」を、学校と家庭・地域が両輪となって支えていくことが大切であると考えております。何かお気づきのこと等がありましたら、ご遠慮なく学校にお知らせいただきますようお願い申し上げます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。





入学式 24名が入学しました

4月8日（月）午後令和6年度の入学式を挙行いたしました。多くの来賓の皆様をお呼びして、上湧別中学校としては最後となる（次年度から義務教育学校）入学式が盛大に行われました。今年度は新入生24名が入学し、全校生徒は68名になります。子ども同士互いに理解し合い、尊重する心を育てる教育を展開し、一人ひとりの良さをさらに伸ばすことができるように教職員一同努力して参ります。お忙しい中、足を運んでいただきました来賓の皆さま・保護者の皆さま、本当にありがとうございました。今年度も上湧別中学校をどうぞよろしくお願い致します。



対面式

10日（水）に「対面式」を行いました。今年も体育館で全校生徒が一堂に集まり実施することができました。

生徒会役員からは学校行事、2・3年生からは部活動の紹介があり、新入生はリラックスした様子で見学していました。体験入部を経て部活動に加入し、これから本格的な活動を始めます。先輩方も部活動では優しく声かけしている様子で、1年生は安心して活動できそうです。今後の活躍が楽しみなところです。



令和6年度 転入職員

【教諭 黒川 美環子（くろかわ みわこ）】日高町立高静小学校より

*上湧別地区の巡回英語を担当します。

【教諭 松尾 広樹（まつお ひろき）】網走市立第二中学校より

*上湧別中学校では理科を担当します。

【教諭 阿部 翔太（あべ しょうた）】網走市立第四中学校より

*上湧別中学校では技術・家庭科を担当いたします。

【養護教諭 二峰 明日香（にのみね あすか）】北見市立留辺薬小学校より

*上湧別中学校の保健室の先生です。



日	曜	学校行事	生徒会	日課	給食	部活	バス
1	水	チューリップフェア～6月		6	○	○	15:40 / 18:24
2	木	部活中止		5	○	×	14:30
3	金	憲法記念日					
4	土	みどりの日					
5	日	子どもの日					
6	月	振替休日					
7	火	学推協総会、部活中止		4	○	×	12:50
8	水			6	○	○	15:40 / 18:24
9	木	歯科検診		6	○	○	15:40 / 18:24
10	金		執行委員会	6	○	○	14:30 / 18:24
11	土						
12	日						
13	月	職員会議、部活中止		5	○	×	14:30
14	火	研修日、部活中止		5	○	×	14:30
15	水	尿検査1次	各種委員会	5	○	○	14:30 / 15:40 / 18:24
16	木			6	○	○	15:40 / 18:24
17	金	運動会特別日課①		6	○	○	15:40 / 18:24
18	土						
19	日						
20	月	運動会特別日課②		6	○	○	15:40 / 18:24
21	火	運動会特別日課③		6	○	○	15:40 / 18:24
22	水	運動会特別日課④		6	○	○	15:40 / 18:24
23	木	研修日、部活中止		4/5	○	×	12:50 / 14:30
24	金	運動会特別日課⑤		6	○	○	15:40 / 18:24
25	土						
26	日						
27	月	運動会特別日課⑥		6	○	○	15:40 / 18:24
28	火	開校準備委員会、部活中止 運動会特別日課⑦		5	○	×	14:30
29	水	運動会総練習		5	○	×	14:30
30	木	運動会特別日課⑧		6	○	○	15:40 / 18:24
31	金	運動会特別日課⑨、前日準備		6	○	×	15:40

生徒・保護者の皆さんへ

心のホットライン



～年齢に応じた精神の発達～

1年生の皆さん、入学おめでとうございます。学校にはもう慣れてきましたか？中学生は心と体が大きく成長する時期ですが、人間の性格を決めるのは中学2年生の後半から3年の前半にかけてと言われていています。つまり思春期の終わり頃に一生付き合っていく性格がほとんど固まってしまうということですね。ですから学校だよりでは少し心にまつわる専門的なお話に触れていきます、お付き合い下さいね。さて、皆さん、体が大きく成長していくのと同じように、心にも成長の過程があるということを聞いたことはありますか？心理学者のエリクソンは「発達課題」という言葉を用いて生涯を8段階に分けてそれぞれに達成されるべき課題があることを詳しく説明しました。それによると、中学生の年齢は青年期（12～22歳頃）にあたり、「自我同一性」（egoidentity）の確立に取り組む時期。つまり、「自分とは何か」「これからどう生きていくのか」「どんな職業についたら良いのか」「社会の中で自分なりに生きるにはどうしたら良いのか」といった問いを通して、自分自身を形成していく時期であるというわけです。



皆さんは小学校の時よりも自分について考えを巡らせることが多くなったのではないのでしょうか。また、友人関係や家族関係についての悩みも増えてきたのではないのでしょうか。人間関係について悩むことは大変なことですが、自分自身について考えることにつながるので大事なこともありますね。それに中学生にもなると将来のことも少しずつ考えるようになってきたのではないのでしょうか。どのような職業に就いて、どのような家庭を築きたいとか、そんな風に考えを巡らせることがあるかもしれません。もし、自分の将来についてイメージが湧かない人は、自分の好きなことは何かを見つけることから始めるといいかもしれませんね。自分に取り組んでいて辛いことよりも、興味関心のある分野に目を向けた方が良いかもしれません。

これからも定期的に教育相談（カウンセリング）や心とからだに関わる内容をお届けします。中学生は色々な思いや考えを巡らせる多感な時期です。少しでも役に立つような情報が提供できればと思います。また悩みなどが抱えきれなくなる前に先生方に相談してくれると嬉しいです。

